

ミス日本「海の日」が 石井国土交通大臣をはじめ海上保安庁、 水産庁の長官を表敬訪問

公益社団法人日本水難救済会では、今年も例年どおり7月1日（日）から8月31日（金）までの2カ月間を「青い羽根募金強調運動期間」と定め、国土交通省、海上保安庁、消防庁及び水産庁の後援を得るとともに海事漁業関係団体などの協賛を得て、全国40の道府県水難救済会と一致協力し、全国一斉に募金活動を展開しています。

そのキャンペーンの一環として、公益社団法人日本水難救済会の相原会長と向田理事長は平成29年7月13日（木）、ミス日本「海の日」の三上優さんと共に、石井啓一国土交通大臣、大野泰正国土交通大臣政務官、花角英世海上保安庁次長及び長谷成人水産庁長官を表敬訪問し、青い羽根を着けて頂き、青い羽根募金運動の普及推進と強調運動へのご支援ご協力をお願いしました。

青い羽根募金運動は、昭和25年から全国的に周年実施しており、沿岸で発生する水難事故に際し、全国の津々浦々に設置されている約1,300の救難所・救難支所に所属し、ボランティアで捜索救助活動に当たっている救難所員約5万2千人の救難訓練やライフジャケット・ロープ・救命浮環などの救難用資器材の購入に必要な資金などとして大切に活用されています。



石井啓一国土交通大臣に青い羽根を着けるミス日本「海の日」

海上保安庁次長及びミス日本「海の日」とともに大臣、大臣政務官を表敬訪問



左から相原力会長、ミス日本「海の日」の三上優さん、石井啓一国土交通大臣、花角英世海上保安庁次長、向田昌幸理事長



大野泰正国土交通大臣政務官

ミス日本「海の日」による海上保安庁、 水産庁及び海事局を表敬訪問



花角英世海上保安庁次長



長谷成人水産庁長官



七尾英弘国土交通省大臣官房審議官
(海事・港湾・危機管理担当)